



連続講演「讃岐の海と里をめぐる窒素」 第1回

忘れられた種子から生起する 循環システム

香川大学には、中世史料に登場する種子を使用し、中世の技術水準に則った稲作を再現してみようというプロジェクトがあります。栽培法や種子などの技術は現代とどのように違うのでしょうか？そこから持続可能性に関する洞察は得られるのでしょうか？これまで謎とされてきた前近代の稲作について、実験によって多くのことが明らかになるかもしれません。

本講演ではこれまでの活動内容をご紹介し、プロジェクトの今後の可能性について模索します。

講演：守田逸人教授（教育学部）

日時：2024年2月5日(月) 18:00～19:30

場所：ICEDSルーム（香川大学幸町キャンパス北2号館2F）

+ Zoom（希望者は、後日動画視聴も可能）

申込：<https://forms.office.com/r/A5jwiQfCFb>（締切：2/5 14:40）



↑申込はこちら